松神神社　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

本神社は武運守護、疫病鎮護の守神として崇敬者が多い。

天保１１年正月龍野城主脇坂安薫が神鏡を奉納し、同１３年１０月、生野代官田島半三郎が、年貢米の運送安全を祈願して、金子５０疋を、明治２年８月鶴田藩士伊藤祐命が弓三張を、明治４年角田五蔵が甲冑一具金疋を寄進している。

明治初期村社に列した。明治４１年５月、中島東熊野神社御祭神伊邪那岐神を合祀した。

松神神社歌舞伎舞台

此の舞台は弘化３年(1846)当中島東有元の王子権現境内に

建てられていたものであるが、明治２８年に回り舞台に改造され、大正１０年(1921)に松神神社境内に移築されたものである。桁行５間（９メートル）、梁間３間半（６メートル３０センチ）で外観構造では間口７間、奥行４間半の木造平屋建て、入母屋造り、桟瓦葺、床高２メートル、周囲漆喰壁、上手には太夫座、囃子座が設けられ、また花道も完備しており舞台中央には特殊な木製滑車３２個を取付けた直径５．８メートルの皿廻し式（ろくろ式）の回り舞台が装置してありこの舞台の大きな特色となっている。又床下は役者達の化粧と衣裳の着更え部屋となっているのも特色である。

百数十年の風雪に耐ながら地区民の愛着の中で幾度の補修を重ねてきた当舞台は江戸時代中期頃の建築と伝えられる。上方の舞台機能を備えた本格的な舞台として昭和３８年４月１３日岡山県重要有形民俗文化財に指定され、県下でも数少ない貴重な舞台となっている。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	15028
神社名	松神神社（マツガミジンジャ）
通称名	松神様
旧社格	村社
鎮座地	〒708-1313 勝田郡奈義町中島東607
電話番号	
FAX番号	
駐車場	有　25台
御祭神	伊邪那岐命,武内宿禰,足仲彦命,息長足姫命
御神徳	武運長久，疫病除け
主な祭典	１月１日：歳旦祭 旧暦２月１５日：祈年祭 旧暦８月１５日：秋祭
宮司宅電話	086-276-4133
URL	

e-mail

特記事項	松神神社歌舞伎舞台（岡山県指定重要有形民俗文化財） 祈年祭、秋祭、前夜祭にはお湯立祭を執行。
氏子地域	勝田郡奈義町（中島東）

交通アクセス

国道５３号線沿い奈義町中学校脇を南へ約２km

神事一覧

湯立	祭礼日時：	文化財指定： 有（県）	神事詳細
神楽	祭礼日時：	文化財指定： 有（県）	神事詳細

検索画面に戻る

© 2016 Okayamaken Jinjacho